

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	41	栄養摂取や水分確保の支援	コンスタンスに水分補給ができ熱中症にならないよう健康管理ができる	口腔摂取による栄養は嚥下状態に合わせた食事形態で対応。水分量は一日集計で把握。体重コントロールにてBMIを把握。医療連携による血液検査でアルブミン等の数値を把握して調理内容検討しながら健康維持に努める。	常時
2	1	理念の共有と実践	尊厳について共有実践できる	毎朝朝礼時 理念を唱和して尊厳というものを常に念頭において行動できる意識を育む場面を作る。尊厳・羞恥心等 やがては自分の番がくると想像しながら他人事ではないと言う意識つけを月/1回の会議でも共有しながらサービスの質の向上に努める。	常時
3	49	日常的な外出支援	外気浴・お散歩支援にて生活のメリハリを体感して頂きストレスレスな生活環境の中過ごして頂く	基本マンツーマンで対応する。ホームの庭・テラス気候が良い時は近隣公園やショップにてお買い物支援実施。近隣の清掃やイベント参加などにも出来るだけ参加して、役割や使命感なども持つて頂くことを目的とする。	常時
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。